

## 保守点検記録等のデータ活用に関する今後の検討方法について

## データ活用

・保守点検記録票の項目からのデータの活用について、浄化槽管理士等がどのように活用し、(維持管理の高度化・効率化に)どのような効果があるのかをどのようなアウトプットとするのか具体的な活用方法を決める必要がある。

案 1 点検項目ごとに活用が考えられる事項を示した資料(一覧)を作成し、技術的な資料とする。

(1つの点検項目でも保守点検計画の立案、部品交換あるいは洗浄等の作業時期の予測等々複数の活用方法がアウトプットされる)

案 2 有効であると考えられる事項をメニュー化してそれぞれに関するデータの活用手法を提示することにより、浄化槽管理士の業務に役立ててもらおう。(データ活用事例ガイド本のイメージ、浄化槽管理士にどのような形で開示するのかは未定?)

① 機器の消耗部品等の交換・補充計画に資するもの：データ項目から部品の交換・補充時期を解析・出力等

② 循環装置等ポンプ移送水利用の洗浄・調整頻度計画に資するもの：過去移送水量データ及び実使用人員等から解析・出力等

③ 清掃時期の予測に資するもの：汚泥等蓄積状況及び処理水質等から解析・出力

④ 処理機能の判断・予測・運転調整に資するもの：例えば、汚泥等の蓄積状況、水質測定結果、設備の稼働状況から処理機能の維持に必要な注意点を解析・出力

⑤その他

案 3 案 2 の整理を設備・単位装置ごとに活用が考えられる事項について整理する。